

市民アンケート調査

市民の皆様へ

日ごろ、あきる野市のまちづくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
市では、市民の皆様が市の事業にどの程度満足されているか、また、何を重要と感じているかなどを把握するため、「市民アンケート調査」を行っています。

このアンケートは、18歳以上の方の中から無作為に抽出してお願いしており、回答は無記名式となっておりますので、皆様にご迷惑をおかけすることはございません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、ご協力をお願い申し上げます。

令和4年6月

あきる野市長 村 木 英 幸

■ ご回答にあたってのお願い ■

○封筒のあて名となっているご本人様が、以下のいずれかの方法によりご回答ください。

【郵送による回答】

・同封の返信用封筒にアンケート用紙を入れ、6月28日（火）までにポストに投函してください。

【インターネットによる回答】

・記載のQRコードのサイトから、6月28日（火）までにお答えください。
回答に当たっては、以下の回答者IDを入力してください。

・回答者ID： R4AKIRUNO



<https://logoform.jp/form/KPg/88461>



森っこサンちゃん

【問合せ先】

あきる野市役所 企画政策部 企画政策課
住 所 あきる野市二宮350番地
電 話 (042) 558-1261 (直通)

はじめに、あなた自身のことをお伺いします。

問1 あなたの性別をお答えください。（該当するもの1つに○）※回答は任意です。

- | | | |
|------|------|----------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. 回答しない |
|------|------|----------|

問2 あなたの年齢をお答えください。（該当するもの1つに○）

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 19歳以下 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 | 4. 40～49歳 |
| 5. 50～59歳 | 6. 60～64歳 | 7. 65～69歳 | 8. 70歳以上 |

問3 ご家族の構成をお答えください。（該当するもの1つに○）

- | | | |
|----------------|------------|---------------|
| 1. 夫婦（子どもはいない） | 2. 親子（2世代） | 3. 親・子・孫（3世代） |
| 4. 単身 | 5. その他（ | ） |

【問3で「1」「2」「3」または「5」のいずれかと答えた方にお聞きします】

問3-1 あなたの同居の家族（あなたは除く。）に次の方はいますか。（該当するものすべてに○）

- | | | | |
|----------------------|--------|------------|---------------|
| 1. 乳幼児（0歳から小学校就学前まで） | 2. 小学生 | 3. 中学生 | |
| 4. 高校生 | 5. 大学生 | 6. 65歳以上の方 | 7. いずれにも該当しない |

問4 あなたのあきる野市における居住年数をお答えください。（該当するもの1つに○）

- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5～10年未満 | 3. 10～15年未満 |
| 4. 15～20年未満 | 5. 20年以上 | 6. 生まれてからずっと |

問5 あなたの勤務先・通学先をお答えください。（該当するもの1つに○）

- | | | | |
|----------|-----------|----------|----------|
| 1. 自宅 | 2. あきる野市内 | 3. 東京都内（ | 区・市・町・村） |
| 4. 東京都外（ | 県） | 5. その他（ | ） |

問6 あなたのお住まいの地区をお答えください。（該当する大字名1つに○）

- | | | | | | | | | | |
|-----------|---------|------|-----------|------|-----------|------|----------|------|-----|
| ・雨間 | ・野辺 | ・小川 | ・小川東1～3丁目 | ・二宮 | ・二宮東1～3丁目 | ・平沢 | | | |
| ・平沢東1丁目 | ・平沢西1丁目 | ・切欠 | ・草花 | ・菅生 | ・瀬戸岡 | ・原小宮 | | | |
| ・原小宮1～2丁目 | ・引田 | ・渕上 | ・上代継 | ・下代継 | ・牛沼 | ・油平 | ・秋川1～6丁目 | | |
| ・秋留1～5丁目 | ・山田 | ・上ノ台 | ・網代 | ・伊奈 | ・横沢 | ・三内 | ・五日市 | ・小中野 | |
| ・小和田 | ・留原 | ・高尾 | ・舘谷 | ・舘谷台 | ・入野 | ・深沢 | ・戸倉 | ・乙津 | ・養沢 |

あきる野市の施策についてお伺いします。

問7 市では、次に示す40の施策に取り組んでいます。次の1から40の各項目の満足度と重要度についてどのように感じていますか。以下の凡例から、それぞれ最も近いものを選び、1～6の数字をご記入ください。

満 足 度 【凡例】					
満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	わからない
1	2	3	4	5	6

重 要 度 【凡例】					
重要	まあ重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない
1	2	3	4	5	6

(満足度と重要度のそれぞれに1～6の数字をご記入ください)

			満足度	重要度
施策	施策の内容	(記入例) →	5	1
1 <u>計画的な土地利用の推進</u>	・ 計画的な市街地形成や自然環境等に優れた区域の開発抑制など、地域の特性に応じた土地利用			
2 <u>良好な市街地の整備</u>	・ 土地区画整備事業による新市街地の形成、空き家等の既存ストックの有効活用			
3 <u>緑豊かな都市環境の形成</u>	・ 生物多様性あきる野戦略を踏まえた緑の確保、魅力ある景観づくり、公園・緑地の整備保全			
4 <u>道路の整備</u>	・ 安全で快適な通行空間を確保するための道路施設の整備・維持管理の推進			
5 <u>公共交通体系の整備</u>	・ 公共交通機関の利便性の向上、地域に適した公共交通の整備等、利用促進に向けた意識啓発			
6 <u>下水道の整備</u>	・ 下水道等の整備事業の推進、下水道施設の維持管理			
7 <u>地域特性を活かした産業振興の推進</u>	・ 圏央道の整備効果等を生かした企業立地の推進、市街地や自然に配慮した立地環境の整備			
8 <u>活力ある商工業の振興</u>	・ 商工業者の人材の確保や事業承継等の支援、起業・創業の支援、商店街の活性化支援			
9 <u>地域特性を活かした観光の振興</u>	・ 秋川溪谷の魅力のSNS等による発信、観光駐車場・観光ルート等の整備			
10 <u>消費者志向に合わせた都市型農業の推進</u>	・ 農産物直売所の充実や新たな販路の拡大、農産物のブランド化の推進			
11 <u>健全な森林の育成・自然と調和した林業の育成</u>	・ 土砂流出の防止等の公益的機能増進を図るための森林施業の推進、多摩産材の利用拡大の推進			
12 <u>地域コミュニティの活性化</u>	・ 町内会・自治会への加入の促進、活動の支援、地域コミュニティ団体への支援			
13 <u>多文化共生社会の推進</u>	・ 外国人にやさしいまちづくりの推進、国際姉妹都市マールボロウ市との交流活動の推進			
14 <u>防災・消防対策の推進</u>	・ 災害に強いまちづくりのための防災意識の向上、地域ぐるみの活動への支援			
15 <u>防犯対策の推進</u>	・ 安心・安全なまちづくりのための防犯意識の向上、地域の防犯力を高める啓発活動			

満 足 度 【凡例】					
満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	わからない
1	2	3	4	5	6

重 要 度 【凡例】					
重要	まあ重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない
1	2	3	4	5	6

(満足度と重要度のそれぞれに1～6の数字をご記入ください)

			満足度	重要度
施策	施策の内容	(記入例) →	5	1
16 交通安全の推進	・交通事故防止のための交通安全運動等の啓発活動や講習会の実施			
17 公害防止の推進	・公害に関する知識の普及と啓発の推進、公害の未然防止・早期対応の推進			
18 ごみの減量化と適正処理の推進	・ごみの減量化やリサイクルの促進、きれいなまちをつくるための市内一斉清掃の実施			
19 水と緑に密着した生活環境づくりの推進	・河川環境や生物多様性の保全、郷土の恵みの森づくりの取組などによる水と緑の保全			
20 健康づくり・予防体制の充実	・各種健康診査や予防接種、健康相談の実施、地域での健康づくり活動の支援			
21 市民が安心できる地域医療体制の充実	・適切な医療を受けるための地域医療体制の整備、救急医療体制や休日診療の充実			
22 子ども・子育て支援の充実	・幼児教育・保育の充実、学童クラブ等による放課後の活動支援、子育て家庭への支援の充実			
23 障がい者が安心して生活できる支援の充実	・障害や障がい者に関する理解の促進、地域における自立生活への支援、就労等の社会参加支援			
24 高齢者が安心して生活できる支援の充実	・健康づくりと介護予防・フレイル予防の推進、多様な社会参加・生きがいづくりの促進			
25 地域福祉の推進	・生活困窮者に対する相談・支援等の充実、成年後見制度の利用促進、ボランティア活動の支援			
26 人権尊重の推進	・人権尊重の意識を向上するための啓発、学校におけるいじめ防止や人権教育の推進			
27 男女共同参画社会の実現	・男女共同参画社会の実現に向けた情報提供や意識啓発、フォーラムの開催			
28 生涯学習の推進	・中央公民館やあきる野ルピア、図書館等における生涯学習活動の支援や各種講座の実施			
29 青少年の健全育成の推進	・青少年の健全育成のための教育相談の充実、放課後子ども教室の実施等による教育環境の充実			
30 学校教育の充実	・児童・生徒の個性を生かす学校教育の充実や特色ある学校づくりの推進			
31 デジタル化に対応した学校教育の推進	・各学校の創意工夫によるICT教育の充実、学校ICT環境の整備			
32 芸術文化活動の推進	・芸術鑑賞や芸術文化の学習機会の提供、芸術文化活動の支援、市民文化祭の実施			
33 文化財の保護と活用	・地域に残る歴史的に価値のある文化財（建造物、古文書、民俗芸能、史跡等）の保護と活用			

満足度【凡例】					
満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	わからない
1	2	3	4	5	6

重要度【凡例】					
重要	まあ重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない
1	2	3	4	5	6

(満足度と重要度のそれぞれに1～6の数字をご記入ください)

			満足度	重要度
施策	施策の内容	(記入例) →	5	1
34 <u>スポーツ・レクリエーションの推進</u>	・各種スポーツ関連施設の運営、スポーツ教室の実施、市の特性を生かしたスポーツの推進			
35 <u>財政運営の健全化</u>	・事務の効率化等による市民サービスの向上、積極的な財源の確保等による歳出抑制の取組			
36 <u>ICT（情報通信技術）の利活用の推進</u>	・AI・RPA等のICTの有効活用による業務効率化、行政手続のオンライン化の推進			
37 <u>職員の活性化</u>	・様々な行政課題の解決に取り組む柔軟な発想と高い能力を有する職員の育成			
38 <u>市民との協働によるまちづくりの推進</u>	・市民や市民組織等と行政との連携、市長への手紙等の広報・広聴活動の充実、市政情報の発信			
39 <u>広域行政の推進</u>	・広域的な行政ニーズに対応するための西多摩地区での広域的組織を通じた自治体間の連携強化			
40 <u>議会の円滑な運営</u>	・開かれた議会を目指した議会だよりの発行、ホームページでの会議録等の公開や録画配信			

あきる野市に対する考えについてお伺いします。

問8 あなたは、今後もあきる野市に住みたいですか。（該当するもの1つに○）

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 今の地域に住みたい | 2. 市内の別の地域に住みたい |
| 3. 東京都内の他の区市町村に移り住みたい | 4. 都外に移り住みたい |
| 5. わからない | |

【問8で「1」または「2」と答えた方にお聞きします】

問8-1 あきる野市に住みたい主な理由は何ですか。（該当するものに3つまで○）

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 生まれ育った故郷であるため | 2. 家族や親類が住んでいるため |
| 3. 親しい友人・知人が多いため | 4. 土地・家などがあるため |
| 5. 職場が近い | 6. 自然環境に恵まれているため |
| 7. 交通の便が良い | 8. 日常の買い物が便利 |
| 9. 生活環境が整備されている | 10. 子どもの保育・教育に適している |
| 11. その他（ ） | |

【問8で「3」または「4」と答えた方にお聞きします】

問8-2 あきる野市に住み続けたくない主な理由は何ですか。（該当するものに3つまで○）

1. 家族や親類がいないため	2. 親しい友人・知人がいないため
3. 職場が遠いなど仕事上の事情があるため	4. 交通の便が良くないため
5. 日常の買い物が不便なため	6. 生活環境が整備されていないため
7. 子どもの保育・教育が心配なため	8. 他に住みたいまちがあるため
9. その他（ ）	

問9 あきる野市内で住み替えるとしたら、どのような地域に住みたいですか。（該当するもの1つに○）

A地域	Aに近い	ややAに近い	どちらともいえない	ややBに近い	Bに近い	B地域
・駅、バス停に近く、主たる移動手段は徒歩である。 ・商業施設等がすぐ近くにある。 ・住宅が多く、自然は少ない。 ・休日に近くでショッピングや食べ歩きを楽しめる。	1	2	3	4	5	・主たる移動手段は車である。 ・商業施設等には一定の距離がある。 ・住宅は少なく、自然が多い。 ・休日に近くで川遊びやハイキングを楽しめる。

問10 あきる野市内で住み替えるとしたら、どのような家族形態が良いと思いますか。（該当するもの1つに○）

1. 親や子どもの世帯と一緒に住みたい	2. 自らの世帯のみで住みたい	3. わからない
---------------------	-----------------	----------

問11 あきる野市内で住み替えるとしたら、どのような家に住みたいですか。（該当するもの1つに○）

1. 一戸建（持ち家）	2. 一戸建（借家）	3. 集合住宅（分譲）
4. 集合住宅（借家）	5. その他（ ）	

今後のあきる野市のまちづくりの方向性についてお伺いします。

問12 行政サービスと市民の負担（使用料や手数料など）とのバランスについて、どのようにお考えですか。（該当するもの1つに○）

1. 負担は増えてもサービス水準は上げるべき	
2. 負担は多少増えても、サービス水準を維持するべき	
3. 負担は変えないこととし、結果的にサービス水準が下がるのはやむを得ない	
4. 負担を減らし、サービス水準を下げるべき	
5. どちらともいえない	6. その他（ ）

問13 あなたは、市民委員やワークショップへの参画などにより、まちづくりにどの程度関わっていきたいですか。（該当するもの1つに○）

1. まちづくりに対して、積極的に参画していきたい
2. まちづくりに対して、状況に応じて参画していきたい
3. まちづくりに対して関心はあるが、具体的な参画は考えていない
4. まちづくりに対してあまり関心がなく、具体的な参画は考えていない
5. まちづくりに対して関心がない

問14 あきる野市をどんなまちにしたいと思いますか。（該当するものに3つまで○）

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 都市基盤整備の進んだまち | 2. 景観のよいまち |
| 3. 交通が便利なまち | 4. 産業活動の盛んなまち |
| 5. 観光やレジャーの充実したまち | 6. 災害に強く安全に住めるまち |
| 7. 緑と水が豊かなまち | 8. 高齢者や障がい者にやさしい福祉のまち |
| 9. 保健・医療の充実したまち | 10. 子どもを育てるのに適したまち |
| 11. 市民文化の豊かなまち | 12. 若者が定住したくなるまち |
| 13. 教育環境の充実したまち | 14. 歴史と伝統を大切にするまち |
| 15. 行政サービスが迅速に提供されるまち | 16. 市政情報をわかりやすく提供するまち |
| 17. 市民参加の進んだまち | 18. その他（ ） |

問15 今後、あきる野市が目指していく将来像を表すものとして、どのような言葉（キーワード）がふさわしいと思いますか。（該当するものすべてに○）

- | | | | | | |
|--------|---------|------------|----------|--------|----------|
| 1. 豊かさ | 2. 安全 | 3. 快適さ | 4. 安心 | 5. 幸せ | 6. 自然 |
| 7. 備え | 8. 絆 | 9. やすらぎ | 10. 生きがい | 11. 創造 | 12. 住みよさ |
| 13. 活力 | 14. 健やか | 15. その他（ ） | | | |

「あきる野市の農業」についてお伺いします。

あきる野市では、秋川ファーマーズセンター、五日市ファーマーズセンター及び瀬音の湯物産販売所「朝露」を中心に、市内で生産された新鮮で安心・安全な農畜産物を市民等に供給する「地産地消型」農業を、JAあきがわ等の関係機関と連携して展開しています。

問16 市内に農産物直売所があることを知っていますか。（それぞれ該当するもの1つに○）

農産物直売所	知っている	知らない
秋川ファーマーズセンター	1	2
五日市ファーマーズセンター	1	2
瀬音の湯「朝露」	1	2

【問16でいずれかを「1」と答えた方にお聞きします】

問16-1 農産物直売所の利用回数はどれくらいですか。(該当するもの1つに○)

1. 週2回以上 2. 週1回程度 3. 月1回程度 4. 年1回程度 5. 利用したことがない

問17 農産物直売所の状況(場所や品物)などがわかれば利用したいと思いますか。
(該当するもの1つに○)

1. はい 2. いいえ 3. すでに利用している

【問17で「2」と答えた方にお聞きします】

問17-1 農産物直売所を利用しない理由は何ですか。(該当するものに3つまで○)

1. 日頃から利用している特定の店舗がある 2. 品物が限られている 3. 品物が高い
4. 営業時間が短い 5. 場所が自宅から遠い 6. その他()

問18 農業への理解や関心を高めるために、どのような取組が必要だと思いますか。
(該当するものに3つまで○)

1. 新鮮な野菜等が手軽に購入できるシステム 2. 学校給食での地場産野菜の利用促進
3. 特産品の開発やPR 4. 体験型農園の拡充(市民農園・観光農園)
5. 商業・観光との連携した取組 6. 新規就農者への受け入れ支援
7. その他()

問19 農地の保全について、どのように考えていますか。(該当するもの1つに○)

1. 今ある農地はすべて残してほしい 2. 農地はできるだけ残してほしい
3. 経営等をしている農業者の農地だけ残してほしい 4. 地産地消できるだけ農地を残せばよい
5. 農地は必要ない 6. わからない

「町内会・自治会」についてお伺いします。

町内会・自治会は、自分たちの手でより住みよい地域をつくっていくために活動している団体で、市内に83団体あります。市では、地域コミュニティの中心的役割を果たしている町内会・自治会の活動を支援し、ともに豊かな地域社会を形成していくことが必要であると考えています。

問20 町内会・自治会の活動や地域のボランティア活動、青少年活動等に関心がありますか。
(該当するもの1つに○)

1. 関心がある 2. どちらかといえば関心がある 3. あまり関心がない
4. 全く関心がない 5. わからない

問21 地域コミュニティの活性化の役割を果たす組織として、町内会・自治会に大きな期待が寄せられています
が、あなたの世帯は、町内会・自治会に加入していますか。（該当するもの1つに○）

- | | | |
|------------|------------------|-----------------|
| 1. 加入している | 2. 加入していないが加入したい | 3. 加入しているが退会したい |
| 4. 加入していない | 5. わからない | |

【問21で「1」または「2」と答えた方にお聞きします】

問21-1 「加入している」または「加入したい」と答えた理由は何ですか。（該当するものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 加入するのは当たり前であるため | 2. 親の代から加入していたため |
| 3. 近所の方と親睦が深められるため | 4. 生活に必要な情報が得られるため |
| 5. 地域を住みよくするのに役立ちたいため | 6. 災害の時に助け合えるため |
| 7. 近所の世帯が加入しているため | 8. その他（ ） |

【問21で「3」または「4」と答えた方にお聞きします】

問21-2 「退会したい」または「加入していない」と答えた理由は何ですか。（該当するものすべてに○）

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 時間をとることができないため | 2. 加入するきっかけがないため |
| 3. 役員になると大変なため | 4. 会費を負担したくないため |
| 5. 関わるのが面倒なため | 6. 活動の必要性を感じないため |
| 7. ずっと住むつもりがないため | 8. その他（ ） |

「防災に関する意識」についてお伺いします。

問22 ご家庭で、地震や風水害などの災害に対して、どのような備えをしていますか。
（該当するものすべてに○）

- | | | |
|-------------------|--------------------------|----------------------|
| 1. 家族との連絡方法を決めている | 2. 家族の集合場所を決めている | |
| 3. 家具類の転倒・落下防止対策 | 4. 家屋の耐震化 | 5. 水や食料などの非常食や日用品の備蓄 |
| 6. 住宅用火災警報器の設置 | 7. ハザードマップで地域の危険箇所を事前に確認 | |
| 8. 何もしていない | 9. その他（ ） | |

問23 東日本大震災のような大規模な災害が発生した場合、防災情報を主にどのような方法で入手することを
想定していますか。（該当するものに2つまで○）

- | | | |
|-------------------------|-------------|------------------|
| 1. 防災行政無線 | 2. 市のホームページ | 3. あきる野メール配信サービス |
| 4. SNS（ツイッターやフェイスブックなど） | 5. テレビ | |
| 6. ラジオ | 7. 新聞 | 8. その他（ ） |

問24 ご家庭で、災害に備えて何日分の食料、飲料水（1人1日あたり3L目安）を備蓄していますか。
（該当するもの1つに○）

- | | | | | |
|---------|--------|--------|--------|------------|
| 1. 4日以上 | 2. 3日分 | 3. 2日分 | 4. 1日分 | 5. 備蓄していない |
|---------|--------|--------|--------|------------|

問 25 次の防災訓練や防災講習会等に参加したことはありますか。(該当するものすべてに○)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 自治会・町内会が行う防災訓練 | 2. 地域や職場で行う防災訓練 |
| 3. 市や消防署が行う防災訓練や講習会 | 4. 民間企業が行う防災訓練や講習会 |
| 5. 参加したことがない | |

【問 25 で「5」と答えた方にお聞きします】

問 25-1 参加したことがない理由は何ですか。(該当するもの1つに○)

- | | | |
|---------------|-----------------|-------------------|
| 1. 興味・関心がないため | 2. 時間の都合がつかないため | 3. 面倒くさいため |
| 4. 参加しづらいため | 5. 参加方法がわからないため | 6. 訓練があることを知らないため |
| 7. その他 () | | |

「消防団」についてお伺いします。

消防団は、本業の傍ら、地域で発生した火災をはじめ各種災害への対応、火災予防の啓発など、自分の住むまち・働くまちを自分の手で守る、地域に根ざした市が設置する防災組織です。
近年、様々な災害が日本各地で発生しており、その対応に消防団の姿も多く見られています。
※対象年齢は18歳から40歳までの方です。

問 26 消防団員について、知っていることは何ですか。(該当するものすべてに○)

- | | |
|---|--------------------------|
| 1. 非常勤公務員であること | 2. 年額報酬や出動に対して手当が支払われること |
| 3. 退職報奨金制度があること | 4. 活動中のけがなどに対して補償制度があること |
| 5. 火災の消火活動を行うこと | 6. 災害時の避難誘導を行うこと |
| 7. 火災予防等の啓発活動を行うこと | 8. 各種訓練を行うこと |
| 9. 活動服等が支給されること 10. すべて知らない 11. その他 () | |

問 27 消防団にご自身が加入したい、または、ご家族を加入させたいと思いますか。(それぞれ1つに○)

	加入したい・ 加入させたい	加入したくない・ 加入させたくない	わからない	対象ではない・ 対象となる方がいない
ご自身	1	2	3	4
ご家族	1	2	3	4

【問 27 でいずれかを「1」と答えた方にお聞きします】

問 27-1 問 27 で、「加入したい・加入させたい」と答えた理由は何ですか。(該当するものすべてに○)

- | | |
|----------------------------------|------------------|
| 1. 住んでいる地域を守る活動に参加したい(してもらいたい)ため | 2. 知人が活動しているため |
| 3. 非常勤公務員であるため | 4. 報酬や手当が支払われるため |
| 5. 補償制度があるため | |
| 6. 火災をはじめ防災知識や技能を身につけられるため | 7. 制服が気に入ったため |
| 8. その他 () | |

【問27 でいずれも「2」または「3」と答えた方にお聞きします】

問27-2 問27で、「加入したくない・加入させたくない」「わからない」と答えた理由は何ですか。
(該当するものすべてに○)

- | | | |
|-----------------------|--------------------|---------------|
| 1. 興味・関心がないため | 2. 時間の都合がつかないため | 3. 必要性を感じないため |
| 4. 消防団に対して良いイメージがないため | 5. 消防団についてよく知らないため | |
| 6. その他 (| |) |

「生涯学習」についてお伺いします。

生涯学習とは、生涯のあらゆる時期に行われる学習活動のことをいい、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、趣味など、様々な場や機会において行う自らの知識を高める学習のことをいいます。

問28 あなたは、この1年間に「生涯学習」をしたことがありますか。(該当するもの1つに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

【問28で「1」と答えた方にお聞きします】

問28-1 生涯学習の成果を地域や社会での活動に生かしていますか。または生かせると思いますか。
(該当するもの1つに○)

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 1. 生かしている（生かせる） | 2. どちらかといえば、生かしている（生かせると思う） |
| 3. どちらかといえば、生かしていない（生かせない） | 4. 生かしていない（生かせないと思う） |

問29 今後、生涯学習をしてみたいと思いますか。(該当するもの1つに○)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. してみたいと思う | 2. どちらかといえば、してみたいと思う |
| 3. どちらかといえば、してみたいと思わない | 4. してみたいと思わない |

「男女共同参画に関する意識」についてお伺いします。

市では、全ての人が、性別や年齢、国籍等にとらわれることなく、それぞれの個性や能力を十分に発揮し、家庭、地域、職場等のあらゆる分野に責任を持って参画するとともに、多様な生き方を自由に選択し、豊かさを享受することができる男女共同参画社会の実現を目指しています。

問30 男女共同参画社会とは、どのようなことかご存知ですか。(該当するもの1つに○)

- | | | |
|----------|----------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 言葉は聞いたことがある | 3. 知らない |
|----------|----------------|---------|

問31 次のような場で女性と男性が平等になっていると思いますか。各項目について、あなたの感じ方に最も近いものを選んでください。（それぞれ該当するもの 1つ に○）

あなたの感じ方 場 面	男性の方が 優遇されている	男性の方が 優遇されている どちらかといえば	男女平等である	女性の方が 優遇されている どちらかといえば	女性の方が 優遇されている	わからない
家庭生活の場	1	2	3	4	5	6
職場	1	2	3	4	5	6
学校教育の場	1	2	3	4	5	6
政治の場	1	2	3	4	5	6
法律・制度上	1	2	3	4	5	6
社会通念・習慣・しきたり	1	2	3	4	5	6
地域の活動の場	1	2	3	4	5	6

問32 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）という言葉をご存知ですか。
（該当するもの 1つ に○）

- | | | |
|----------------|----------------|---------|
| 1. 内容を含めて知っている | 2. 言葉は聞いたことがある | 3. 知らない |
|----------------|----------------|---------|

公共交通の実証実験についてお伺いします。

問33 市では、今後の公共交通対策を検討するため、現在、公共交通の実証実験を実施しています。実証実験のことを知っていますか。（該当するもの 1つ に○）

公共交通の実証実験の内容	知っており、 利用している	知っているが、利用していない、 または、対象地域に居住していない	知らない
るのバスの増便	1	2	3
るのバスを1台から2台に増車し、便数を約2倍に増やしています。			
デマンド型交通「チョイソコあきる野」	1	2	3
引田・渚上・代継地域の一部と網代地域の住民を対象として、指定の停留所で乗降する予約型乗合タクシーを運行しています。			

非核平和都市宣言など、平和についてお伺いします。

問34 現在、あなたは日本が平和であると思いますか。（該当するもの 1つ に○）

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. 分からない |
|-------|--------|----------|

【問34で「1」と答えた方にお聞きします】

問34-1 問34で、「はい」と答えた理由は何ですか。（該当するもの1つに○）

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 戦争状態にないため | 2. 治安が良いため |
| 3. 政情が安定しているため | 4. 平和憲法があるため |
| 5. 基本的に衣食住が満たされているため | 6. 社会保障制度が整っているため |
| 7. その他（ | ） |

【問34で「2」と答えた方にお聞きします】

問34-2 問34で、「いいえ」と答えた理由は何ですか。（該当するもの1つに○）

- | | |
|-------------------|-----------------------------|
| 1. 諸外国との間に課題があるため | 2. 諸外国における紛争等の影響が及ぶ可能性があるため |
| 3. 治安に不安があるため | 4. 人権問題や差別等があるため |
| 5. 衣食住に不安があるため | 6. 社会保障制度に不安があるため |
| 7. その他（ | ） |

問35 現在、あなたは世界が平和であると思いますか。（該当するもの1つに○）

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. 分からない |
|-------|--------|----------|

【問35で「1」と答えた方にお聞きします】

問35-1 問35で、「はい」と答えた理由は何ですか。（該当するもの1つに○）

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 多数の国が関わる大規模な戦争状態にないため |
| 2. 世界の国々が連携して平和を保とうとする取組が行われているため |
| 3. その他（ |

【問35で「2」と答えた方にお聞きします】

問35-2 問35で、「いいえ」と答えた理由は何ですか。（該当するもの1つに○）

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 戦争・紛争状態にある国があるため | 2. 核兵器の使用などに関する不安があるため |
| 3. 大規模な災害などが起こっているため | 4. 人権問題や差別等があるため |
| 5. 貧富等の格差があるため | 6. その他（ |

問36 市では、市民の皆さんの安全な暮らしを守るために、平和の維持が必要であると考えており、第2次総合計画において、市民、事業者、市議会などとの共通認識の下、非核平和都市宣言の決定・発信に取り組むこととしております。

※非核平和都市宣言：核兵器の廃絶、平和の尊重等について、市の考え方を内外に発信することです。
あなたは、あきる野市として、非核平和都市宣言の決定・発信が必要であると思いますか。

（該当するもの1つに○）

- | | | |
|-------|-----------|----------|
| 1. 必要 | 2. 必要ではない | 3. 分からない |
|-------|-----------|----------|

【問36で「1」と答えた方にお聞きします】

問36-1 問36で、「必要」と答えた理由は何ですか。（該当するもの1つに○）

1. 宣言を行うことで、核兵器の脅威や平和の尊さを市全体で共有できるため
2. 基礎自治体である市自らが核兵器の廃絶や平和の尊重について、姿勢を示す必要があるため
3. 他の自治体においても同様の宣言を行っているため
4. 平和に関する取組を進める根拠として必要なため
5. その他（ ）

【問36で「2」と答えた方にお聞きします】

問36-2 問36で、「必要ではない」と答えた理由は何ですか。（該当するもの1つに○）

1. 核兵器の脅威や平和の尊さは市全体で共有されており、改めて宣言する必要がないため
2. 核兵器の廃絶や平和の尊重は国が取り組むべきもので、市が行うものではないため
3. 本市には、より優先的に取り組むべき課題があるため
4. 宣言をする必要性を感じないため
5. その他（ ）

【問36で「1」と答えた方にお聞きします】

問36-3 非核平和都市宣言を決定・発信する場合、あなたはどのような内容を盛り込むべきであると思いますか。（該当するもの3つまで○）

- | | | |
|-----------------|-----------------|---------------------|
| 1. 世界の恒久的平和 | 2. 戦争・紛争の根絶 | 3. 二度と戦争を引き起こさないこと |
| 4. 武力の放棄 | 5. 核兵器の廃絶 | 6. 日本が世界唯一の被爆国であること |
| 7. 人権が保障されていること | 8. 貧困や飢饉がなくなること | 9. 大きな災害が起こらないこと |
| 10. その他（ ） | | |

最後に、ご意見やご感想についてお伺いします。

問37 あきる野市のまちづくりや行政サービスに関してのご意見や、あきる野市を住みよいまちだと感じる点などがありましたら自由にご記入ください。

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

※6月28日（火）までに、『郵送』または『インターネット』のいずれか一方でご回答ください。